

### 編集後記

今号は第110回日本医史学会の総会抄録号をお届けします。演題数も増え、日本医史学会の活動がますます盛んになっていることを感じさせます。

日本医史学会では科研費の研究成果公開促進費の申請を継続的に行ってきましたが、このたび平成21年度の交付が認められました。本雑誌の意義や取り組みが認められたことは喜ばしい限りですが、交付認定はかなり厳しくなりつつあることも事実です。雑誌売り上げによって制作費をまかなうことができる自立した雑誌へとなることが求められており、そのためには質の高い論文を多数掲載することが必要です。

幸い、現在は原著論文投稿数も増え、論文誌としては安定した状況にあります。掲載までにしばらくお待ちいただくこともあり、編集委員会としては掲載決定後なるべく早く掲載できるように態勢の強化を図っております。

投稿原稿作成の際には投稿規定の確認をお願いいたします。特に原稿の長さについては基準を超えた分量での投稿も散見されるため、再確認の上投稿いただきますようお願いいたします。

(澤井 直)